

第59回支部定期大会告示

東京土建一般労働組合多摩西部支部第59回定期大会を規約第20条により次の通り開催致します。

【と き】2024年4月14日(日)

【と ころ】ホテルエミシア東京立川

※代議員数は2月1日現勢の30人に1人(小数点第1位を四捨五入)
※支部役員は別枠とします。

東京土建一般労働組合多摩西部支部 執行委員長 清水 政廣



発行所

東京土建一般労働組合
多摩西部支部
立川市栄町3-29-19
電話 042-535-3332(代)
発行責任者 畑山 勝利

私達の運動が実り旗開きに立川市長が参加!

2年の研究を経て公契約条例を制定したい!



1月26日(金)にホテルエミシア東京で新年を祝う旗開きを開催しました。当日は、国会議員や立川市長をはじめとした多くの議員の参加を勝ち取り、全体152人(組合員98人、来賓54人)の参加で新年と2024年の組合運動の飛躍を誓い合いました。また、懇談の中では、アトラクションとしてYUKIさんによるマジックショーを楽しみ、それぞれが交流を深めることができました。

表彰式では全ての分会が年間組織目標や分会スローガン達成の表彰を木下組織部長から受け、組織増勢や後継者育成に向けた取り組みの継続と発展を確認しました。

最後は諸泉常任執行委員より「多摩西部支部の更なる発展を目指すため、4,000人支部実現に向けて団結しよう」と挨拶があり、2024年の様々な運動に向けて団結することができました。

いただいた挨拶の一部を紹介 (国会議員、立川市長)

立川市長 酒井 大史氏



来年度より公契約条例の制定に向けての準備をする。2年ほど研究をして施行していきたい。
労働者だけでなく市内の事業者にとっても有益な条例にしていきたい。

衆議院議員 小田原 潔氏



新年あけましておめでとうと言って良いかは皆さんと同じ気持ちだが、こういう時こそ産業を興し、みなさんの商売が繁盛し、収入があがるよう、力を合わせたい。
また、保険証を守ることを約束したい。

衆議院議員 井上 信治氏



建設業法を改正してみなさんの生活を守っていききたい。建設国保の補助金についても例年並の予算を確保した。
課題は多いがみなさんがより良い年になることを願っている。

衆議院議員 大河原 まさこ氏



2024年は波乱な年明けとなったが、だからこそ共に助け合い、連帯する力の真価が問われる年だと自覚している。
みなさんの生活と命を全力で守りたい。

こどもたちに、命をいただくあいがたみを



11月26日(日)、秋川国際マス釣り場にて、後継者対策部が主催となりマス釣り大会を開催しました。幸い当日は天気にも恵まれ、秋晴れの澄んだ空気の中か部員8人、組合員さん10人、ご家族33人、合計51人とたくさんの方にお集まりいただくことができました。肌寒い日だったので、部員からの提案でカイロを配布したり、BBQ用コンロに早めに火を起こしたりと、来てくださった方への気くばりが光っていました。

金子部長の開会あいさつと釣りのレクチャーで大会はスタートしました。夏の暑い時期よりも秋冬のほうが釣りやすいようで、小さな子供でも釣りあげることができていて、釣り堀は始終にぎわっていました。部員のみなさんも、お子さんのサポートや、釣り竿のエサ交換、BBQコンロの火の番などかわるがわる頑張ってくれていました。

大会後のBBQでは、参加されたご家族同士で交流しながらお肉や焼きそば、釣ったばかりのマスをその場で焼いて召し上がっていました。食後の焼き



マッシュマロとポップコーンにはお子さんが大喜びで、みんなで火を囲んで話しながら食べるデザートは格別でした。

マス釣り大会の結果は1位相羽吉春さん172g(事業所分会)2位菅原星児さん165g(拝島分会)3位細田良太さん155g(国立分会)でした。釣れた魚の重さが僅差だったため、白熱した戦いでした。総勢51人の大人数で開催でしたが、参加者からは「魚がいっぱい釣れて楽しかった!」「魚が美味しい!」など素敵な感想をいただくことができ、大成功で終わることができました。金子部長がマス釣りの構想段階で言っていた「今のこどもたちに、釣った魚をその場で捌いて食べることで、命を頂くあいがたみを知ってほしい」という願いも叶ったのではないのでしょうか。

若手世代の交流で組合に活気を



合同新年会で 仲間意識強く



今回は青年部と後継者世代部の合同新年会になりました。世代や業者の垣根を越えて、普段なかなか交流を持たない他業種の経験談や相談事から趣味等を話し、同じ土建の仲間という意識が強くなりました。このような機会を積極的に参加し、個人個人の結束、他業種の結束を強くし、お互い仕事でも協力し合える仲間になればいいと思います。

(砂川分会4群 高橋拓真さん)

1月20日(土)に立川の居酒屋「家偉族」で後継者対策部・青年部合同での新年会を開催しました。後継者層13人、青年部層3人の参加でした。

冒頭、木下組織部長からの「せっかくの後継者世代と青年部世代の集まる場なので旺盛に交流を図りましょう!」という声で始まりました。その後は参加者一人ひとりが自己紹介をしながら交流を深めました。参加者からは『同業の仲間と交流を持てる機会をいただいて嬉しい』などの声もありました。

特に青年部未加入で今回参加の青年部層の組合員さんには青年部でやりたいイベントや年齢が上がって後継者対策部になったときどのようなイベントがやりたいか等、後継者対策部長の金子さんを筆頭に様々なアドバイスがありました。ちなみにこの新年会で青年部未加入だったお二人は青年部加入を快諾してもらうことが出来ました。

終わりに、金子後継者対策部長から「青年部卒業から後継者への橋渡しがスムーズに行くように、今後も交流を図っていきましょう!」との言葉で会を閉め終了となりました。青年部世代と後継者世代が交流を持るととても有意義な会となりました。

今年の申告はいつもと違う！



新しい年が明け、もう毎年恒例の確定申告の季節がやって来ました。さて支部でも事業主、個人などの税金相談が始まります。そこで1月15・17日の2日間、支部での税金学習会を開催しました。

毎年頭の痛くなることなのですが今年は昨年より始まったインボイスの初めての申告となる関係か沢山の方々が学習会に参加していただきました。

今回の学習会は基本となる税の仕組み、計算、記帳など分かりやすく理解していただくとともに今年より変わるインボイス申告方法や色々な所得税の種類、事業主から個人、青色白色申告に至るまで自分たちのためになる学習会なだけに皆さん熱心に聴いていました。

ことし4月からは勤怠管理の厳格化が始まり残業代の明確化など、私たちはもっと税金について詳しく知らなければなりません。そうすることで損得の別れ目になるので、賢く生きなければなりません。

今世間を騒がせている政治家のスキャンダルを見ていると本当に羨ましい限りです。彼らには税金や残業代なんてあまり関係ないようです。なぜなら“裏金”なんていう便利なものがあるらしい。

私たちが賢く生きましょう。その鍵はこの東京土建にあるかも知れません。困った時には土建が味方になってくれるから。

(事業所担当役員・白倉和行)

分会別確定申告相談日

《相談日にお持ちいただくもの》

- ① 確定申告書 (原本)
※税務署からご自宅に届いているもの。届いていない場合は、当日お声かけ下さい。
- ② 各種控除証明書
- ③ 収入・経費のわかる資料
- ④ 所得計算書
※わかる範囲で記入して下さい。
お持ちでなければ③で対応。
- ⑤ インボイス登録用紙の控え
- ⑥ 前年の申告書の控え
※初めてご相談の方は手元にあるだけお持ち下さい。

日程変更は支部へ電話を

※支部事務所の駐車場台数には限りがあります。
相談日当日は公共機関のご利用をお願いします。

	相談日	分会名
2月	9日(金)、21日(水)	青色
	13日(火)、14日(水)	拝島
	15日(木)、16日(金)	事業所・直属
	22日(木)、26日(月)	砂川
	27日(火)、28日(水)	けやき
3月	29日(木)	高松
	1日(金)	高松
	4日(月)	国立
	5日(火)	立川南
	6日(水)、7日(木)	富士見
	11日(月)	昭島中央

女性の会

新年会



会長の新年の挨拶から始まり、美味しいイタリアンのランチコースを堪能し、参加者14名で和気あいあいとした楽しいひと時を過ごしました。

1月25日(木) MOTHERS ORIENTAL

●2月の定例会は、総会準備の為お休みさせていただきます。

総会のお知らせ

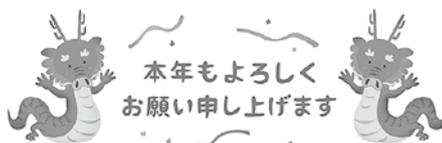
●本部総会

2月17日(土) 10:00～ 本部会館

参加：相沢会長、藤巻、浅田
準備委員・桐生、担当書記・吉野
担当役員・清水委員長

●支部女性の会総会

3月12日(火) 10:30～ 多摩西部支部3F



Facebook 更新中!!

定例会や四役会議、イベントの情報など配信

多摩西部支部女性の会 お問い合わせ先 042-535-3332 担当：吉野

